

ウェルおおさか

vol.135 2021.12 隔月発行(偶数月1日)

特集

ヤングケアラー

～ケアを担う子ども・若者たち～

- 図書・資料閲覧室からのお知らせ
- 講座案内



ヤングケアラー

～ケアを担う子ども・若者たち～

家族の介護や世話をせざるを得ない子どもや若者、いわゆる「ヤングケアラー」が今、大きな社会問題となっています。ヤングケアラーは、本来、大人が担うと想定されている家事や家族のケアを日常的に行っています。その内容は「お手伝い」の域を超え、重い負担となって、子どもや若者の健康や学業、進路、将来の生活にも影響を及ぼすことがあります。

今回は、ヤングケアラーの実態を通して、ヤングケアラーに対し、わたしたちにどんな支援ができるのか考えてみたいと思います。

ヤングケアラーとは？

ヤングケアラーとは、簡単にいえば、ケアを担う子ども・若者をさします。

日本では、「ヤングケアラー」の正式な定義はありませんが、日本ケアラー連盟ヤングケアラープロジェクトは「家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている、18歳未満の子ども」と定義しています。



●家事をしている



●精神的に不安定な親を支えている

大阪歯科大の教授・濱島淑恵さんが2016年に大阪府、2018年に埼玉県それぞれ一部の高校で行った調査によれば、ヤングケアラーの規模は、全体の約4～5%、クラスに約1～2名が存在していることとなります。

広い範囲にわたるケア

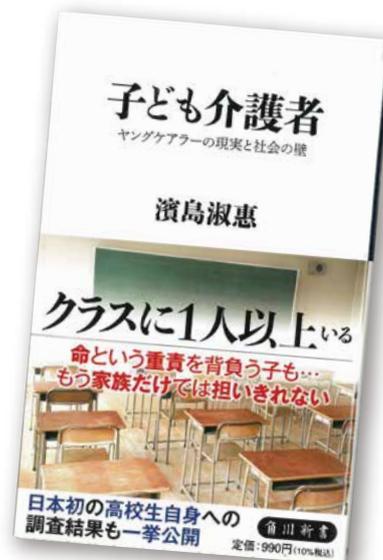
実際のケアは、例えば、認知症の祖父の介護や見守りなどのほか、精神疾患をもつ母の話し相手、アルコール依存症である父の愚痴の聞き役など、情緒



●日常生活の介護、手伝い



●グチを聞いている



▲日本で初めて高校生への調査を実施した濱島淑恵さんの著書。多様なヤングケアラーの実態を伝え、本当に必要な支援のあり方を探ります

的なケアも多くみられます。このほか、障がいのあるきょうだいのケアや、日本語が苦手な親の通訳として役所や病院に付き添ったり、病気で働けない親のためにアルバイトをしながら家計を支えたりすることもケアに含まれます。ヤングケアラーは、実に広い範囲でさまざまな役割を担っているといえます。

負担のない範囲内でのケアは、子どもたちにとって学びとなる場合もありますが、過度の負担がかかると、学業や友人関係に支障をきたし、進学・就職など、将来にまで影響をおよぼすことが少なくありません。深刻化する前に、早期発見・早期支援が求められます。

「気づく」は支援の第一歩

ヤングケアラー本人は、ケアのある生活があたりまえになっているため、本人に自覚がなく、そのことが支援の壁となっています。

まずは、周囲にいる私たちが、ヤングケアラーへの理解を深め、感度を上げて、その存在に気づけるようになることが支援の第一歩です。

P.3では、元ヤングケアラーに対して、当時の気持ち、今の気持ちを伺いました。

支援に向けて実態調査に着手

こども青少年局企画課長 松村 安博さん



副市長をトップとする プロジェクトチーム結成

ヤングケアラーは、年齢や成長の度合いに見合わない重い責任や負担がかかることで、自らの育ちや教育に影響を受けていることがあります。こどもたちが、ケアが原因となり、学びの機会を失ったり、進路をあきらめたりすること等がないよう、社会全体で早期発見・把握、支援に向けて取り組むことが求められています。

大阪市では、本年度、副市長をトップとする「ヤングケアラー支援に向けたプロジェクトチーム」を発足しました。

「ヤングケアラーの課題は、ひとつの局で解決するのは難しいので、区役所、福祉局、健康局、こども青少年局、教育委員会事務局が連携して、全庁横断的に対応していきたいと思います」

より詳しい実態を 把握するために

大阪市では、11月下旬から、市立中学校の生徒（中1～中3の約52,000人）を対象とした、本格的な実態調査に着手しています。

ヤングケアラーの実情をより詳細に

把握するためには、より多くの声を聞くことが必要です。そこで、学校の中で回答してもらったり、生徒が周囲の目を気にせずに回答できるように、例えば他のアンケート調査とあわせて実施したり、本人が調査用紙を封筒に入れて封をして提出できるよう、対応をお願いしています。

「回収数が増えれば、国の調査よりも詳細な状況がみえてくるはずですが。結果を分析し、ケースごとの支援の必要性やあり方を考え、関係所属と連携しながら、それらに応じた支援策を検討していきます」

調査終了後は、来年3月頃に速報値、6月頃に報告書を取りまとめる予定です。

相談できるチャンネルを増やす

支援に向けた取り組みを本格的に実施していく一方で、こどもたちが相談しやすい環境づくりを検討しています。こどもたちが直接、役所や公的機関に相談するのは、心理的なハードルが高いもの。そこで、こどもたちと接する時間が長く、日々の変化にも気づきやすい学校で、相談しやすい環境づくりを進めていく予定です。教員や教員をバックアップする多様なスタッフ（例えば、ス

クールカウンセラー（SC）、スクールソーシャルワーカー（SSW）、こどもサポート推進員（コーディネーター）への研修、体制の充実を図ります。

「一番相談しやすい人は、こどもによっても違います。担任の先生以外にも、保健室の先生、部活の先生のほうが話しやすいかもしれません。チャンネルを増やして、相談のハードルを下げたいと考えています」

まずは知ってもらうこと

医療・教育関係機関、福祉・介護の専門職やボランティアなど、ヤングケアラー本人や家族と接する機会を持つさまざまな関係者に対して、研修等を活用した理解促進を図る今後の取組みが期待されています。

「まずは、ヤングケアラーを知ってもらい、折にふれて『ヤングケアラーではないか』という視点をもって、こどもたちをみてもらえるようになることが支援の第一歩だと考えています」と松村さん。

ふうせんの会とは？

さまざまな理由で家事、きょうだいの世話、家族の介護、感情的サポート、通訳等をしている（していた）子ども、若者たち（ヤングケアラー）のあつまりです。①高齢の家族や病気の家族等のケアを担っている（担っていた）子ども・若者たちの交流、情報交換等を行う、②自分たちの存在を社会にアピールし、同じような立場の子ども・若者たちが暮らしやすい社会の実現に向けての情報発信や様々な取り組みを行う、ことを目的に2019年12月に発足し、関西地域で活動しています。



詳しくは「ふうせんの会」で [検索](#)

元ヤングケアラーに経験をお聴きしました

認めてくれる人がいれば元気になれる

織田 頼さん

うつ病の母の話を深夜まで

幼い頃、両親が離婚して、母は1人で4人の子どもを育てていました。家事はきょうだいで分担し、負担の自覚はなかったのですが、中学の頃は、遅刻、欠席が増え、先生に対して反抗的な態度になった時期がありました。

一番つらかったのは、高校2年生のとき。母がうつ病と診断されて1年が経過していました。

僕は、大学進学のための準備のため、入学金の安い大学を探し、週4~5回のアルバイトで学費を稼ぎながら、帰宅して、母の話を聴く毎日でした。泣くことが増え、ほっとけないので午前3時4時までつきあうこともあり、そんな日は、翌朝、

起きられず学校を休んでいました。

学校では、サボりだと思われ、友人関係も悪くなり、孤立していきました。学校にも、家にもいづらくなり「学校に行く」と言って、友達の家に行くこともありましたね。

成功体験をください

今年の4月から、大学に入り、母の病状も回復しています。過去を振り返ると、ケアの経験は、社会福祉士を目指す自分にとってはプラスになっています。とはいえ、やはり当時の僕にとって、ケアは負担で、そう思うことに罪悪感がありました。

今、当事者としてヤングケアラーの支援活動を始めて「ケアは負担だった」と

言ってもいいと思えたことが嬉しくて、心が晴れていくような気持ちになりました。

ケアは、どれだけがんばっても、相手がよくなってくれるとは限らない。朝まで話を聴いても「死にたい」といわれ、どうしようもない無力感がありました。

今振り返ると他の子に比べて家庭内での成功体験や認められる経験が少なかったと捉えています。母のことで悩み始めた中2の頃、ソーラン節のリーダーをつとめ、担当の先生の激励をうけ、アイスを1本もらったとき、それだけで力が湧いてきた思い出があります。

周囲の大人の人たちが、成功体験を感じられるように接してくれることで、ヤングケアラーに限らず、子どもは力をもらえるとします。

負の感情がうまれても自分を責めないで

高岡 里衣さん

一番しんどい母の前で、わがままはいえない

9歳から約24年間、多発性筋炎という難病を患う母のケアや介護をしてきました。幼い頃から、自分のことは自分でやり、学校行事もいつも1人。さみしさを感じていましたが、病と闘っている母の前で、さみしいと思うのは、わがままだと自分を責めていました。

つらい気持ちを、勇気を出して友達に打ち明けても聞き流されることが多く、学校の先生に「大丈夫?」と言われてもとっさに「大丈夫です」と返事をしてしまう。母を見ていたヘルパーさんに話すのはハードルが高い。結局誰にも思いを話せず、人間関係を深く築くことはあきらめていました。

つらかったが、幸せだった

最もケアの負担が重かったのは、ケア終盤の約10年です。間質性肺炎や悪性リンパ腫を発症し、母は24時間酸素吸入が必要で、身体が自由に動かせなくなりました。私は母の介助や見守りで自身に使える時間がほとんどなくなり、眠っていても、母の息が止まっていないかと、夜中に目が覚めることが何度もありました。体調も崩し、突破口がみえないなか、ギリギリのところでもやり過ごしてきました。

そんな私を支えてくれたのは、病と闘っている母の姿でした。同年代が当たり前のように人生を進めていくなか、取り残されるようなつらさがありましたが、

懸命に生きる母の力になりたい、その一心でした。一緒に生きてくれたことに感謝しています。今思うと、苦しいことも多かったけれど濃密で幸せな時間でした。

「苦労は、いい経験」とは限らない

「苦労は、いい経験になる」といわれた時代もありましたが、子ども時代に過度なストレスを受け、普通と異なる生活を強いられた経験は、将来にも影響を及ぼします。私の場合は、物事を楽観的に受けとめにくくなりました。子どもは、まだ時間がある、体力もある、と資源として見られがちですが、つらい思いは必ずしもいい経験にならないことを多くの人に知ってほしいし、社会全体でヤングケアラーを支えてほしいと思います。

既存の資源をフル活用し 早期発見・早期対応をめざす

大阪歯科大学医療保健学部(社会福祉コース)教授 濱島 淑恵さん

「家事ぐらい…」 子どもには大きな負担

2016年、大阪府の高校生約5,000人を対象に行った実態調査において、ケアの内容は、1位が家事、次に力仕事、外出時の付添と続きます。2018年の埼玉県調査では、感情面のサポートも上位にきています。

家事は、子どもの手伝いの定番であるので、「家事ぐらい…」とみなされがちですが、大人のように要領よくできない子どもにとっては意外と負担になります。また、感情的なサポートの場合は、「話を聴くだけ」だと、しんどさを周囲に理解してもらいにくく、子どもたち自身も言語化しにくいところがあります。

子どもは、心身ともに未成熟で、いろんなことを学んで学力を身につける、周囲の人と人間関係を構築する大切な時期です。ケアによって、こうした機会を奪われるということは、将来的な影響が大きく、まさに、子どもの人権にかかわる事柄といえます。

ケアは将来的にも影響を及ぼす

ヤングケアラーは、ケアを担い、睡眠不足や慢性疲労等のため遅刻、欠席、宿題忘れ、成績不振となり、教師に「だめな子」とみられることもあります。家族のケアの話をするれば「それは、母親の仕事だろう」、成績が下がれば「アルバイトのせいだ」といわれることもあるようです。

友達とは話が合わず、いつも誘いを断らなければならぬため、溝が生じ、いじめにつながるケースもあります。家族やケアのことを安心して話せる場は少なく、孤立を深め、自分のことを理解してもらうことをあきらめることもよくあります。

また、一度壊した心身の健康状態は、回復しにくく、ケアがおわった後も、希死念慮が強かったり、摂食障害の症状が続くなどが少なくありません。また、介護していた家族が亡くなった瞬間、介護口スに陥り、喪失感から「何のために生きていけばいいかわからなくなる」こともあります。

SOSが届きにくい原因は?

ヤングケアラーは、その存在が見えにくいという特徴があります。原因のひとつには、ヤングケアラーにとって家族の介護やケアが日常化しているため、「あたりまえ」と受けとめてしまうことです。他の家庭と比較することができないため、自分の置かれている状況を客観的に認識できません。

一方で、ヤングケアラーの周りの大人と言えば、教師や家族のケアをしているケアマネジャーなど支援者が主になります。学校の先生は、家庭の内部事情までは入りにくく、ケアマネジャーは、利用者のことを第一に考えます。いずれも、家族の介護やケアをする子どもの悩みにまで積極的に相談にのったり、生活の実態に踏み込んだりすることが難しいのです。こうした状況も、ヤングケアラーのSOSが届かない原因といえるでしょう。

ケア経験の評価が いちばんの支援に

ヤングケアラーは、同年代の子どもや若者がするような経験がないため、自分には価値がないと思っている場合があります。しかし、家族をケアすること自体は、自然で尊いことです。イギリスでは、家族との絆が強まる、人の役に立っているという誇りが持てる、家事や子育てといった生活能力が高い、障がいや



疾病に関する知識がある等が指摘されています。とはいえ、ケアに伴う負担や困難は、将来への影響があるため重大です。

日本では、家事や介護は、「女性がやるもの」といった価値観が根強く残り、評価されにくい一面があります。もし、家事や介護などのケア経験が社会に評価され、社会に活かせるようになれば、それはヤングケアラーにとって一番の支援になると思います。ケア経験を踏まえたヤングケアラーたちの就職支援も必要になってくるでしょう。

「かもしれない」視点を

ヤングケアラー支援のために、私たちは、気づく力を磨かなければなりません。どのような現場においても、気になる子どもをみかけたら「ヤングケアラーかもしれない」という視点を頭の隅におき、子どもがどのような手伝いをしているかちょっと聞いてみましょう。そしてそれはケアではないか、考えてみましょう。

キャッチする場合は、複数あるのが理想的です。学校のスクールソーシャルワーカー、地域のコミュニティソーシャルワーカーや地域包括支援センター、居場所カフェ、子ども食堂などの、さまざまな場所にヤングケアラー「かもしれない」の視点を持って支援できる人がいれば、早期に発見することができます。

介護やケアを担って苦しんでいる子どもたちは確実に存在し、支援はまったなしの状況です。地域では、既存の資源を活用し、いち早く対策を打つべきです。ヤングケアラーをひとりにしてはいけません。

大阪市のモデル事業 ● 「介護の職場 担い手創出事業」

新たな人材「アシスタントワーカー」

アシスタントワーカーとは、部屋の清掃、食事の片づけ等、直接介護に携わらない作業を担う“介護現場の新たな人材”です。

アシスタントワーカーの募集は、9月に開催した生野区と住之江区を対象とした求人イベント「アシスタントワーカー募集説明会 & 色彩コミュニケーション講座」や区役所・図書館などへのチラシの配架のほか、生野区、住之江区の各連合町会のご協力を得て、ポスターの掲示と町会班回覧により行っています。

当センターへも「回覧を見ました」と多数のお問合せをいただき、「ヘルパーの資格はあるけど、介護の仕事は未経験なので、まずはアシスタントワーカーとして社会の役に立ちたい」や「清掃や食事の片付けなら私にもできるかも」、「短時間勤務なのでダブルワークできれば」などの声

をいただいています。

求人イベントに参加いただいたお一人は、「コロナ禍で仕事が減ったことと、もともと福祉や介護に興味があったので、応募しました。説明を聞いてすぐに施設へお電話しました。」とのお話で、施設見学から面接につながり採用が決められました。このほか、2人の採用が決まり、勤務を始めておられます。(令和3年11月1日現在)

10月から勤務を開始されている2人は、徐々に業務にも慣れてこられ、「介護業務も覚えていきたい」との意向のため、12月に勤務先が開催される介護職員初任者研修を受講される予定になっておられます。

● アシスタントワーカー募集中 ●

社会福祉法人 基弘会

特別養護老人ホーム 夢の箱勝山
〒544-0021
大阪市生野区勝山南1-17-43
☎06-6712-2220 ☎06-6712-2224



社会福祉法人 健成会

特別養護老人ホーム 加賀屋の森
〒559-0011
大阪市住之江区北加賀屋5-4-23
☎06-6686-5301 ☎06-6686-5302



社会福祉法人 三秀會

特別養護老人ホーム 菟
〒544-0015
大阪市生野区巽南3-7-30
☎06-6752-1339 ☎06-6756-8839



アミコ株式会社

グループホーム アミコ愛・あい・東加賀屋
〒559-0012
大阪市住之江区東加賀屋1-11-15
☎06-6690-0112 ☎06-6681-4700



社会福祉法人 浪速松楓会

特別養護老人ホーム 寿幸苑
〒544-0023
大阪市生野区林寺4-13-14
☎06-6714-2221 ☎06-6714-2233



社会福祉法人 四恩学園

ふれ愛の館しおん地域密着型特別養護老人ホーム
〒558-0011
大阪市住吉区苅田4-3-9
☎06-6608-8400 ☎06-6607-2511



社会福祉法人 ジー・ケー社会貢献会

特別養護老人ホーム グルメ軒屋社会貢献の家
〒559-0002
大阪市住之江区浜口東2-5-14
☎06-6671-2500 ☎06-6671-2611



社会福祉法人 ライフサポート協会

特別養護老人ホームなごみ
〒558-0054
大阪市住吉区帝塚山東5-10-15
☎06-6676-0753 ☎06-6676-4006



🔥 心臓病を知ってうまく付き合おう!

人生100年時代、健康長寿を目指して不整脈を治そう!.....循環器内科医長 **林 雄介**

歩くと出てくる足の痛み・なかなか治らない足の傷.....循環器内科医長 **齋藤 聡男**
 ~それって血管のつまりが原因かも~

心臓弁膜症の最新治療について.....心臓血管外科部長 **村上 貴志**

★市民の皆様にはわかりやすい内容で当院医師が講演いたします。視聴は無料です。ふるってご視聴ください!

視聴日時 / 12月10日(金) 12:00~12月23日(木) 12:00

視聴方法 / ①病院のホームページへアクセス **大阪市立総合医療センター** **検索**

②右側のQRコードからアクセス

③右記視聴用URLを直接入力でも可能です <http://onl.tw/qDdEWP8>

問合せ / 大阪市立総合医療センター 地域医療連携センター ☎06-6929-1221(代表)



令和3年度 大阪市認知症セミナー

テーマ / 「認知症予防に良い話~やる気と行動が脳を変える~」

講師 / 大阪市立大学名誉教授・浜寺病院名誉院長.....切田 信夫 先生

座長 / 弘済院附属病院 精神神経科部長.....河原田 洋次郎

対象者 / 医師・看護師・介護職員・ケアマネジャー・行政職員・相談員等

参加応募人数 / 150名

日時 / 令和4年1月20日(木) 14:00~15:00

締切 / 令和4年1月10日(月)

開催方法 / オンライン開催(ZOOMを利用)

参加費 / 無料

申込 / メールにて(「大阪市認知症セミナー参加希望」と明記の上、参加される方のお名前(ふりがな)、所属・勤務先等、職種、電話・FAX番号を記入してください)

✉ kousaiin-kouza@city.osaka.lg.jp

問合せ / 大阪市立弘済院 担当:新谷 ☎06-6871-8032(月~金(祝日を除く)9:00~17:30)



大阪市社会福祉研修・情報センター



- 参加申し込み受付中の研修が一目でわかる。
- センターの最新の情報が確認できる。
- 貸室の利用状況が確認できる。
- 研修の告知や報告をしています。受講の参考に。
- 情報誌「ウェルおおさか」の電子版を見ることができる。
- 研修以外にもセンターでの催しや普段の様子も。
- 図書・資料閲覧室に置いてある本の紹介が見られる。
- 更新頻度が高い。

▶▶▶ 詳しくは **ウェルおおさか** **検索** **で検索!!**

講座案内

研修につきましては、
次の措置を講じたうえで
実施する予定です。

- 研修中は常に換気を行うこと
 - 参加者間の距離を1メートル以上確保し、お互いの接触は避けること
 - 演者等と聴衆との距離を1メートル以上離し、お互いの接触は行わないこと
 - マスク着用の徹底及び消毒液を常備し、手に触れる箇所の消毒に努めること
 - 後日、状態を確認できるようにするため、参加者の氏名、連絡先を取得すること
 - 受講者全員に、「大阪コロナ追跡システム」への登録要請を徹底すること
- ただし、今後の臨時休館の取扱状況によっては、中止又は延期する場合があります。
ご理解いただきますようお願いいたします。

●市民向け講座

市内在住、在勤、在学の方

講座名	日時	受講決定	講師	内容	その他
【介護実習講座】 介護実習講座 入門コース	令和4年 ①2月5日(土) ②2月12日(土) ③2月19日(土) いずれも 13:30~15:30	開講日の約1週間前に受講証をお送りします	専門学校講師、介護福祉士など	初めて介護をされる方に、家庭での介護の知識や技術を体験いただき、介護への関心や理解を深めるコースです。 【テーマ】 ①移動、車いすの使い方 ②衣服交換・食事介助 ③清潔介護	定員:各テーマ 16人(先着順) 希望される方は、お問合せください 受講料:500円 (資料代) 受講当日に現金で申し受けます

●福祉従事者向け研修

申込み多数の場合は抽選です。締め切り後に、事業所あてに決定通知を送付します。

研修名	日時	受講対象者	講師	内容	その他
【組織運営管理研修】 パワーポイントDE プレゼンテーション	令和4年 1月25日(火)・ 2月1日(火) 両日ともに 10:00~16:30	大阪市内の福祉関係施設・事業所に勤務し、パワーポイントソフトを使用したことがあり、2日間とも参加できる方	京都光華女子大学 短期大学部 ライフデザイン学科 教授 森際 孝司	パワーポイントソフトを使った資料作成のコツを学び、実際に発表を行ってフィードバックを受けることにより、プレゼンテーションの基礎を実践的に覚える。自分の伝えたい情報を正確に相手に届けるスキルを学ぶ。	定員:30人 締切:12月27日(月) 受講料:6,000円
【他職種連携・地域協働】 相談支援機関の 連携・協働のための 研修	令和4年 2月7日(月) 13:30~17:00	大阪市内の相談支援機関に勤務する相談員 地域包括支援センター、ランチ、区障がい者基幹相談支援センター、地域活動支援センター(生活支援型)、生活困窮者自立相談支援窓口、見守り相談室等の相談員	龍谷大学社会学部 現代福祉学科 准教授 樽井 康彦	複合的な課題を抱えるケースを理解し、アプローチしていく場合の留意点や、相談支援機関が連携、協働による支援を進めていくうえでの必要な視点などを学ぶとともに、事例をとおして具体的な連携・協働による支援の方法を学び、相談支援機関の相談員のスキルアップを図る。	定員:36人 締切:令和4年 1月19日(水) 受講料:無料
【障がい者福祉関係研修】 発達障がいの 理解と支援	令和4年 1月21日(金) 14:00~16:00	大阪市内の社会福祉関係施設・事業所に勤務する方	社会福祉法人 南山城学園 スーパーバイザー 湊川短期大学 非常勤 講師 澤 月子	発達障がいのある方の行動特性や認知特性、実践の中で活かせる支援方法などの全体的な知識を学び、成人期の発達障がい者支援に携わる支援者が何が必要なのか、何が不要なのかと具体的な知識・方法を身につけることを目指す。	定員:36人 締切:12月27日(月) 受講料:1,500円
【障がい者福祉関係研修】 障がい者 グループホーム 研修	令和4年 2月2日(水) 14:00~16:00	大阪市内の障がい者グループホームに勤務する管理者・サービス管理責任者・世話人・生活支援員など	大阪府立大学 人間社会システム科学 研究科 准教授 三田 優子	虐待や差別防止も含む対人援助サービスの基本について学ぶとともに、地域移行の受け皿であるグループホームが抱える課題や展望について、情報交換を行い、今後の支援のあり方について考える。	定員:36人 締切:1月12日(水) 受講料:1,500円

※日程及び締切日は、主催者の都合で変更する場合があります。

●福祉従事者向け研修の申込み方法▶当センターのホームページから申込みか、申込用紙をダウンロードしてFAXでお申込みください

申込・問合せ先

大阪市社会福祉研修・情報センター 〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20

☎06-4392-8201

☎06-4392-8272

🌐<https://www.wel-osaka.com>

✉kensyu@shakyo-osaka.jp

図書・資料閲覧室からのお知らせ

図書・DVD新着情報

図書紹介

「そのまま使える！ ケアプランの書き方&文例」

白井 幸久 監修
ユーキャン学び出版 2021年

ケアプランの基本的な書き方やケアプラン作成に役立つアセスメントのポイントと課題抽出例、ニーズから導き出す長期目標、短期目標、サービス内容などの具体的な文例を多数収載。2021年施行の介護保険制度改正に完全対応。



「もう一度カウンセリング入門 心理臨床の「あたりまえ」を再考する」

国重 浩一 著
日本評論社 2021年

カウンセリングは単なる問題解決の場なのだろうか。主訴とは、傾聴とは、共感とは何か。ナラティブ・セラピーが基盤とするパラダイムから、カウンセリングにまつわるさまざまな「あたりまえ」を再考する。



「9つの事例でわかる精神障害・発達障害 のある人が活躍する職場のつくりかた」

ボーン・クロイド ほか 著
中央法規出版 2021年

当事者、人事担当者、支援者へのインタビューにより見えてきた「障がい雇用のリアル」から、「うまくいっている職場」のポイント、成功に導くキーワードの解説に加えて、合理的配慮をふまえた支援者の視点、合理的配慮の提供に関するわかりやすい解説を収載。



DVD紹介

「ぼけますから、 よろしくお願いします。」

フジテレビ 102分 2020年

認知症を患った母と、介護のために95歳にして初めて家事を始めた父の姿を描いたドキュメンタリー。娘として、また制作者として葛藤を抱えながらも、ユーモアを織り交ぜつつ愛情あふれる眼差しでカメラを向けた意欲作。



「おいしい家族」

ハピネット 95分 2020年

銀座で働く橙花は、夫と別居中。母の三回忌に故郷の離島へ帰ると、父が亡き母の服を着ておいしいごはんを作って待っていた！追い打ちをかけるように、見知らぬ居候が登場。「父さん、みんなで家族になろうと思う」みんなちがってそれでいい。のびのびと過ごす島の人々と、橙花の暮らしがはじまった。



「～介護する側もされる側も安心安全に～ らくらく自宅介護」

ケイ・エッセンス 2020年

「起居動作編」75分

理学療法士・リハビリ病棟看護師・介護福祉士が、介護の初期に必要なとなる介助方法を伝授する。

「食事編」81分

介護食全般について、また口腔体操や食事の際の姿勢、万が一の時の対処方法を介護福祉士らと実践。



● 図書・資料閲覧室 休室のお知らせ ●

図書・資料閲覧室は、書籍・資料などの蔵書点検と年末年始の休館のため、令和3年12月27日(月)～令和4年1月5日(水)まで休室します。

年内の開室は12月25日(土)まで、年始は1月6日(木)から開室します！

ご利用の皆様には、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

※12月27日(月)・28日(火)、1月4日(火)・5日(水)は、**返却のみ1階事務所**で、平日は午前9時～午後9時まで、土曜日と日曜日は午前9時～午後5時まで受け付けております。

大阪市社会福祉研修・情報センター2階にある「図書・資料閲覧室」では、社会福祉に関する書籍などを無料で貸し出しています(認知症、介護技術、手話のDVDや、福祉関係雑誌などが充実しています。)



● 図書・約18,000冊 ● DVD・約940本 ● 雑誌・約27種類

開室時間／月曜日～土曜日(祝日、年末年始は除く)午前9時30分～午後5時

貸出期間／2週間(図書・雑誌等は5冊、DVD・ビデオは5本まで)

利用資格／貸出し期間(2週間)内に、来館しての返却が可能な方

※郵送での返却はできません

※初回の登録時には、住所・名前などの証明ができる本人確認書類(免許証・保険証など)をご持参ください

問合せ先／☎06-4392-8233 お電話で図書・DVDの予約も承ります



あなたが好きなことや得意なことを 活かせる場がここにあります!

～介護予防ポイント事業の活動者募集中!～

健康のために何か始めたい!自分の得意なことを活かして生きがいづくりをしたい!そんなあなたの力を活かせる場所があります。

ちょっとしたお手伝いで誰かを幸せにできるうえ、活動するとポイントが貯まって換金できます♪

おひとりでも、グループでも活動できます。あなたの参加をお待ちしています!

♪活動されている方の声♪

自分の好きなこと
や、得意なことが
役に立って嬉しい!



元気と笑顔をも
らえるのが、生きが
いです♪

参加
無料!

対象者 市内にお住まいの65歳以上の方

活動場所 登録された市内の介護保険施設や保育所

活動内容 施設を利用される方の話し相手やお茶出しといった日々のお手伝いから、手芸・楽器演奏といった特技の披露まで、様々です。保育所では、絵本の読み聞かせなど子どもたちとふれあう活動もあります。活動頻度や内容は、事前に相談できます♪

参加方法 登録のための研修(2時間程度)を受けていただきます。1月以降の研修日程は、ホームページやお電話でご案内しています。

【研修日程】

日程	時間	場所	所在地
12月3日(金)	14時～16時	旭区社会福祉協議会	旭区高殿6-16-1
12月14日(火)	14時～16時	阿倍野区社会福祉協議会	阿倍野区帝塚山1-3-8
12月16日(木)	14時～16時	住吉区社会福祉協議会	住吉区浅香1-8-47
12月20日(月)	14時～16時	福島区社会福祉協議会	福島区海老江6-2-22
12月21日(火)	10時～12時	天王寺区社会福祉協議会	天王寺区六万体町5-26

問合せ▶大阪市社会福祉協議会(介護予防ポイント事業担当)

☎06-6765-5610 ☎06-6765-3512

✉kypoint@osaka-sishakyo.jp

🌐<https://www.city.osaka.lg.jp/fukushi/page/0000330868.html>



今月の自助具

歯ブラシ用万能カフ

主な適応疾患・対象者▶

- 握力が弱く、歯ブラシがうまく握れない人

機能・特徴▶

- 掌に巻き付けて歯ブラシを保持する
- 放射状に植毛されている歯ブラシを使うので、ブラシの方向を気にしないでもよい

使い方▶

- ベルトを掌に巻き付け、面ファスナーで固定する
- 塩ビチューブ製の取り付け部に歯ブラシを差し込む



資料提供・問合せ▶特定非営利活動法人 自助具の部屋

☎☎06-4981-8492(月・水・金 10:00～15:00)

NPO自助具の部屋ホームページ▶



健康生活 応援グッズ

トイレ用手すり

移乗・排便がしやすく
工事不要のトイレ手すり



●洋式トイレ用スライド手すり

組み立て不要で取付しやすく、自分で肘掛けを戻しやすいトイレ手すり。スライドする手すりので、安心・スムーズに移乗ができます。両手すりです姿勢も安定します。

「フロント手すり」をプラス！
排泄しやすい姿勢を保持



●微笑 FR手すり

前方に下りてくるフロント手すりです、排泄しやすい前傾姿勢を保持できます。また、前方への転倒防止につながります。フロント手すりは、はね上げて収納できるため、立ち座りがスムーズに行えます。

足元は短くすっきり、
ひじ掛けは長めで
立ち上がりやすい



●洋式トイレ用フレーム SUS-はねあげR-2

立ち上がり時にも邪魔になりにくいすっきりした本体フレーム。手すりは従来品より2.5cm長く、上体を支えやすい構造です。設置もカンタン。ほとんどの洋式便器に対応できます。

問合せ

公益社団法人

関西シルバーサービス協会 事務局

〒542-0065 大阪市中央区中寺1-1-54

大阪社会福祉指導センター内

☎06-6762-7895 ☎06-6762-7894

🌐<http://kansil.jp>

みおつくし福祉・介護の仕事 きらめき大賞2021 表彰式を開催しました。

11月6日に(土)に福祉・介護の仕事のやりがいや魅力を伝える『きらめき大賞』の表彰式を開催し、福祉・介護の仕事に携わる職員5人の方が受賞されました。第2部では大型介護施設を舞台に奮闘する新人介護福祉士の成長を描いた「ケアオン～こころに咲く花～」の上映会を行いました。受賞された皆様、誠におめでとうございます。



最優秀賞

『「さようなら」は悲しい言葉じゃない』
松井 由佳 様



優秀賞

『「0.1歩のあなたで良いんだよ」～リバーシブルな関係性を通じて～』
久保 一弥 様



優秀賞

『見えない可能性～意向のままに生きられる人生～』
大林 明真 様



特別賞

『エンジェルと歩んだ10年』
宮川 祐一 様



特別賞

『猫と共に』
小山 多佳子 様



受賞5作品はこちら!
QRコードにアクセスすると
作品をお読みいただけます



カタチ にする プロ

パンフレットやカタログなど、
作りたいものがカタチにならず困っていませんか?
当社なら企画から取材・撮影・デザイン・
印刷・納品にいたるまで、各専門スタッフが、
お客様のイメージをトータルでカタチにします。

※詳しくは下記までご連絡ください。

TOTAL CREATION
AD.EMON
株式会社 アド・エモン

〒530-0041 大阪市北区天神橋2丁目北1-23 丸丹ビル306号
TEL: (06) 6358-1010 FAX: (06) 6358-1011 E-mail: info@ad-emon.com
<http://www.ad-emon.com>

(広告)

大阪市社会福祉研修・情報センター

福祉 職員のメンタルヘルス相談

ひとりで悩まずに
まずはお電話を



相談・予約電話

ハローサンキュー

06-4392-8639

✉ k-kanri@shakyo-osaka.jp

予約方法 上記番号へお電話ください。

平日 9時30分～21時 土・日 9時30分～17時

お気軽にご相談ください。秘密厳守

疲れやすい、やる気が出ない、眠れない、対人関係がうまくいかない…など、仕事上のストレスなどから生じる**悩み**の相談窓口です。ご本人だけでなく、同じ職場の上司や同僚の方から相談いただくこともできます。

●対象

大阪市内在住又は市内にお勤めしている福祉職員

●相談方法／電話または来所(まずは、ご予約ください)

●相談日時／毎週土曜日と第1・3水曜日

土曜日の場合は、祝日も実施(年末年始は休み)いずれも午前9時30分～午後4時

●相談員／臨床心理士 ●相談料／相談無料

来所による相談に加え、大阪市内の社会福祉施設への福祉職員対象のメンタルヘルスに関する出張研修を始めました。(追加で個別相談も可能)
センターにご相談ください。☎06-4392-8201

CENTER INFORMATION

大阪市社会福祉研修・ 情報センターのご案内

開館時間 / 午前9時から午後9時まで(土・日曜日は午前9時から午後5時まで)

図書・資料閲覧室は午前9時30分から午後5時まで(月～土曜日)

休館日 / 国民の祝日(土・日曜日と重なる場合は除く)、年末年始(12月29日～翌1月3日)

項目	直通電話番号	お問合せ時間
会議室など利用の問合せ	06-4392-8200	午前9時～午後9時(土・日曜日は午後5時まで) (会議室の申込・お支払いは午前9時30分～午後5時)
研修関係の問合せ	06-4392-8201	午前9時～午後5時
図書・資料閲覧室の問合せ	06-4392-8233	午前9時～午後5時

貸室ご利用の皆様へ

1 貸室予約がオンラインで24時間パソコンやスマートフォンから可能となりました。

ホームページの【貸室のご案内】よりログインし、ご予約ください。

初めてご利用される方は、事前にお問合せください。 [ウェルおおさか](#) [Q 検索](#)

2 利用申込の受付は6か月前からです。

利用日の6か月前(6か月前の同じ日)から、インターネットでの予約、または電話や窓口でご確認のうえ所定の用紙でお申込みください。

電話や窓口での受付は、午前9時30分から午後5時まで。

☎06-4392-8200 FAX06-4392-8206

※インターネットでの予約可能な期間は、利用日の6か月前から利用日の1週間前までです。

FAXでの申込み可能な期間は、利用日の6か月前の午前9時30分から利用日の3日前までです。

※当分の間、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、利用条件を変更しています。

詳しくは、ホームページの【貸室のご案内】をご覧ください。



会議室等の使用料

利用できる貸室および料金は、次のとおりです。ご予約は利用日の6か月前からです。

(単位:円)

室区分	利用人員のめやす	時間区分	午前	午後	夜間	全日
			9:30～12:30	13:00～17:00	18:00～21:00	9:30～21:00
4階	会議室	48	3,800	5,100	3,800	11,400
	会議室 東	16	1,900	2,600	1,900	5,800
	会議室 西	24	2,900	3,800	2,900	8,600
	介護実習室	16	5,700	7,600	5,700	17,100
	演習室	8	1,000	1,300	1,000	3,000
5階	大会議室	72	5,800	7,700	5,800	17,400

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のために利用人員のめやすに制限をかけています。ご了承ください。

交通 / ご来所には **【大阪シティバス】** **【JR】** **【地下鉄】** をご利用ください

大阪シティバス

「長橋二丁目」バス停すぐ
52系統(なんば～あべの橋)

JR大阪環状線・大和路線

「今宮」駅から徒歩約10分

地下鉄・四つ橋線・御堂筋線

「花園町」駅(①・②出口)から徒歩約15分

「大國町」駅(⑤出口)から徒歩約15分

所在地 / 〒557-0024 大阪市西成区出城2丁目5番20号

設置主体 / 大阪市

運営主体 / (指定管理者)
社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会

電話 / ☎06-4392-8200(代表)

ファックス / FAX06-4392-8206

URL / <https://www.wel-osaka.com>

Facebookもチェック



「ウェルおおさか」に広告を掲載しませんか

詳しくはお問合せください…▶ **大阪市社会福祉研修・情報センター**
☎06-4392-8201 FAX06-4392-8272 ✉kensyu@shakyo-osaka.jp

人権啓発キャッチコピー

(テーマ)いじめ問題

気づこうよ あの子の见えない SOS

本田 咲葉さん(令和2年度「人権に関する作品募集事業」キャッチコピー 高校生の部 大阪市長賞)